

石川県観光公式サイト

「The Official Ishikawa Travel Guide」

外国人エディターが現地を見て・感じて、石川の多彩な魅力を発信



事業名

石川県観光連盟ウェブサイト「ほっと石川旅ねっと」英語版・中国語繁体字版のリニューアル及び運用開始後の保守管理・運営業務委託

発注者

公益社団法人 石川観光連盟

受託年度

令和元年度

URL

<https://www.ishikawatravel.jp/en/>



提供サービス

コンテンツ戦略
現地調査
撮影取材
英語コピー作成
レスポンシブウェブ開発
UX&UIデザイン
多言語ローカライゼーション・翻訳

金沢だけではない、石川県の魅力を世界へ

東京・金沢間を結ぶ北陸新幹線の開業と小松空港の利便性向上によって、訪日外国人旅行者にとって「必ず訪れるべき観光エリア」となった石川県。魅力的な観光スポットを有する金沢市が高い人気を誇る一方で、その他の県内エリアの認知度は低く、金沢滞在に偏りがちなインバウンドの周遊滞在強化が課題とされてきました。

本事業では、石川県の観光公式サイト（英語版、繁体字版）をリニューアルし、金沢だけではない石川県の観光ブランド力を向上させることがテーマに。歴史や文化、伝統などの強みを活かして県全域をバランスよく紹介しながら、多様化する旅行者の観光ニーズに応える公式ウェブサイトを目指して制作を開始しました。

現地取材でまだ見ぬ石川の魅力を掘り起こし

ウェブサイトの情報設計やコンテンツの完成度に大きな影響を与えたのは、弊社制作チームによる2週間に及ぶ現地リサーチおよび取材撮影。歴史や文化の専門家である大学教授や寺社関係者、現地の職人への取材を通じて、地域の歴史や豊かな伝統が現在の石川県に与えた影響を知り、外国人エディターが実際に現地を見て・感じて、まだ見ぬ石川の魅力を掘り起こす作業は、海外のオーディエンスに向けた重厚なストーリー作成を可能にしました。

さらにインバウンド向けウェブサイト制作で実績のあるカメラマンが取材に同行し、充実した石川の旅を想起させるオリジナルビジュアルを撮影。またクライアントと対話しながら取材・撮影を進めて信頼関係を築くことで、その後の制作工程をスムーズに進行することができました。

興味に合わせて石川の多彩な魅力を訴求する工夫

金沢に偏りがちになるコンテンツ展開を避けるため、「Destination」ページの見せ方を工夫。石川の玄関口であり、豊かな歴史文化と芸術を誇る金沢。温泉と雄大な白山を有する加賀。荒々しくも豊かな自然が魅力の能登半島。それぞれのエリアの異なる魅力、多岐に渡る見所を強調しながら、石川県の多彩さを表現しました。

また、取材を通じて、石川県には訪日観光のあらゆる魅力が凝縮されていることを実感し、「Find Your Ishikawa」カテゴリを設置。伝統文化や歴史、食、アウトドアアクティビティ、温泉や四季折々の美しさ、田園風景、海や山などの自然、ラグジュアリー、そしてエネルギーな都会の情景など、旅行者がそれぞれの興味・スタイルに合わせた石川観光に出合える情報設計で、旅のヒントになるコンテンツを雑誌風のストーリー記事で紹介しています。特別コンテンツとして、金沢、加賀、能登半島に暮らす外国人へのインタビューを実施し、ローカルの目線のオーセンティックな情報発信を行いました。

さらに、本事業の主要ターゲットである英語圏のユーザーだけでなく、石川県にとって重要な台湾、香港市場も意識。英語コンテンツを元にしたローカライズを得意とする弊社だからこそのスピード感で、繁体字版ページも同時に完成させました。